栗山 博行　　くりやま ひろゆき

臨床美術士４級　　埼玉県　　さいたま市

職業・資格：

臨床美術士最終資格取得指定校：芸術造形研究所

その他資格：IT・ビジネスコンサルタント

・主な臨床活動状況

会場	対象	頻度	人数
公民館	同好者	月1回	4～8名
障害者センター	若年認知症家族の会	過去1回	60名
養護老人ホーム	介護対象老人	年4～5回	4～8名

備考：

・臨床美術士になった理由

自分自身がかつて苦しんださまざまな悩みから解放され、人間らしい感性を感じられる生活を送れるようになること。上手下手でなく、1人1人がそれぞれの個性でアートを楽しむことを通じて、心と身体の回復に効果があること。以上が、臨床美術士になった理由です。また、臨床美術を従来の仕事の経験と結びつて、生活や仕事に役立つ活用方法・サービスを生みだすことができるのではないかと考えました。

・現在の仕事について

ＩＴコンサルタントとして、いくつかの顧問先企業のビジネス相談や、ＩＴ化に関わるプロジェクト支援を中心に仕事をしています。臨床美術と既存ビジネス世界での人材活性化、各種ストレス予防サービス等の、開発の端緒は見出せていません。

・今後の夢

時代が大きく動く中で、感性の開放や感性の活性化が、現在のさまざまな閉塞感を変える可能性があると言われ続けています。しかし、まだ継続的な役立ち方法―貢献方法―が見いだせない状況です（単なるボランティアでは継続が難しいので）。諦めず、機会を探りたいと思っています。